

# 学校だより

大津市立葛川小・中学校

平成27年3月号

## 巣立ってゆく

### 卒業生の皆さんへ

いよいよ、お別れの日のカウントダウンが始まりました。中学校は14日(土)、小学校は19日(木)に、それぞれ午前10時に開式となります。

たくさんの思い出を胸に卒業していくみなさん、卒業式までにやり残していることはありませんか。

「立つ鳥跡を濁さず」ということわざを聞いたことがあるでしょうか。立ち去る者は、あとが見苦しくないようにすべきであるということ。人によっては、9年間、家族の人はもちろんのこと、この葛川小中学校でいろいろな方々にお世話になってきました。そのお陰で今の立派な自分があるということです。残り少なくなった日々で、感謝の気持ちをどのように伝えればよいのでしょうか。どんな言葉で伝えたらいいのでしょうか。人それぞれかと思えます。言葉に出せなかったら、態度で示すという方法もあります。「あの一言」が言えたことで、ずいぶん気持ちが軽くなったという先輩たちの話を過去に聞いたことがあります。卒業を直前に控えた今だからこそ、思いが込み上げてくるのです。その思いを大事にしてください。



は、本校の保健教育、安全教育、学校環境衛生の積極的な取り組みについて評価されたもので、特に、小学校では防災教育の取り組みを、中学校では地域清掃、



学校林活動についての取り組みに注目され、評価いただいたものだと思います。

## 救命救急講習受講

心臓が停止すると死に至ることは誰もが知識としては知っていることですが、いざその現場に出くわしたときに冷静に対応できるかと言えば、なかなか難しいものです。何をすればよいのか。それが救命救急法です。先日2月20日(金)に中学校では、大津北消防署から署員の方に来ていただき、救命救急について学習しました。写真は心肺蘇生法を生徒が実習しているところです。学校現場では、体育の授業や部活動などで心肺停止の危険と直面する可能性が考えられます。学校にはAEDという装置があり、こういったときに使用することになっています。誰もがこの装置を使えるように、教職員も年に一度は講習を受けています。

## 6年生を送る会&謝恩会

小学校では卒業式に先だって恒例の「6年生を送る会」と「謝恩会」が3月6日(金)にありました。4・5年生が中心となって企画・運営を行い楽しいひとときを過ごすことができました。保育園児も参加し、それぞれこの日のために、出し物を準備し披露してくれました。会場は笑いと拍手に包まれ、後半ではお返しに、6年生がそれぞれマジックショーやクイズをしてとても盛り上がり、卒業前のとてもよい交流ができました。放課後には、6年生主催の謝恩会が図書室で行われました。飲み物、おにぎり、デザートなど5・6年の児童がすべて準備をして、教員の他に、調理員さん、用務員さんも招待してくれました。四つのテーブルに分かれて、出し物の見ながらの談笑は、とても楽しく思い出の一コマとなりました。工夫を凝らした出し物は、6年生の成長ぶりがうかがえました。



## 学校保健・環境衛生の部の表彰

大津市学校保健連絡協議会より、小学校は学校保健・安全の部で「努力校」を、そして、中学校では学校環境衛生の部で「優良校」をいただきました。これ